

学校だより

雄 躑

第 1 号
令和 2 年 4 月 2 4 日 発行
立山町立雄山中学校

校歌斉唱のない初めての入学式でしたが

校長 片山 亮一

春の花が色鮮やかに咲きほこる季節となりました。

地域並びに保護者の皆様には、日頃から本校の生徒たちの健やかな成長のためにお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

さて、4月8日の入学式では、小学校での6年間の豊かな経験を重ねた、まばゆいばかりの輝きを放つ219名の新入生を迎え、全校生徒670名で令和2年度をスタートさせました。

新型コロナウイルス感染症への配慮から、ご来賓の皆様をお招きせず、上級生も参列しないなど、例年とは異なった入学式となりましたが、3月の卒業式のときとは大きく違って、入学式の前日には上級生たちが様々な準備を進めてくれました。そして、当日も大型テレビに映し出される体育館の厳粛な様子を学級ごとに見守ることができたのは、何よりもの救いです。

実は、入学式では上級生が全校合唱『Let's search for Tomorrow』で新入生を迎えることに決めていたのですが、2月下旬からの臨時休業によって「歓迎のハーモニー」は夢と消え、校歌を高らかに歌い上げることもない入学式となってしまいました。そのようななか、少しでも新入生の素敵な思い出になればと工夫したのが「校歌紹介」です。オルゴールにした校歌の調べにのせて、歌詞のすべてを代表の生徒が朗読しました。

ところで、歓迎の歌に選ばれていた混声合唱『Let's search for Tomorrow』ですが、

あしたをさがそう このひろいせかいで～♪

と夢が広がる印象的な歌詞で曲が始まります。

昨年の3年生が初めて展開してくれた、3年生と1年生の「校歌練習による学級交流」をはじめ、雄山中学校の1学期には、1年生に安心感や希望を与え、上級生たちの経験を豊かにする活動が様々にあります。

今年は新型コロナウイルスのために多くの制約が生まれてきますが、それでも実施の方法を最大限に配慮しながら、どの生徒も夢をもち、「あ・し・た」を語り合う活動にみんなで練り上げ、これまで以上に『明るい学校 楽しい学校 美しい学校』を目指してまいります。

(あ…安心感 し…社会性 た…確かな力)



4～5月の主な予定



4月27日(月) 学校納金口座振替日

5月18日(月) 教育相談(～6/5)

5月15日(金) 学校納金口座振替日

5月27日(水) 中教研学力調査(～28日)

★1学期のPTA古紙回収はありません。

令和2年度 入学式

4月8日(水)、令和2年度の入学式を行い、新たに219名の新入生が雄山中学校の仲間になりました。今年は新型コロナウイルス感染症の拡散防止のために、在校生が入学式の様子を教室のモニターで見守る形となりました。体育館では「校長式辞」、生徒会長の「歓迎の言葉」、新入生代表の「入学の言葉」、「校歌紹介」のそれぞれが厳粛な空気の中に進められました。終始緊張していた新入生たちでしたが、最後の「担任紹介」を終え、改めて希望に満ちあふれる柔らかな表情をみせていました。

それぞれの言葉の一部を以下に紹介します。

歓迎の言葉

生徒会長

皆さんの入学を心待ちにしていました。小学校を卒業し、今、新しいスタートラインに立っている皆さんは、2年前の僕のように期待と不安が入り混じった心持ちだと思います。

いよいよ学校生活が始まります。新しいことに積極的に挑戦していきましょう。悩みは一人で抱えず、僕たち先輩や先生方、そして友達に相談してください。きっと力になってもらえると思います。

高い理想をもって、よりよい雄山中学校を創っていくために、力を合わせて頑張りましょう。新たな伝統を皆さんと共に創り出していく決意を述べて、歓迎の言葉とします。



歓迎の言葉を伝える生徒会長

入学の言葉

新入生代表

先日、私たちは小学校を卒業しました。卒業式を目前に突然の休業となり、学校に行けない日々が続いたことで、今まで当たり前だと思っていた友達と過ごす日常の生活が、私たちにとって「かけがえのないもの」であることに気付かされました。本日、この入学の日を迎えられたことに心から感謝しています。

今日からは、中学生になり、今までとは違った新しい生活が始まります。不安な気持ちを抱く反面、どんなことが待っているのだろう、どんな友達ができるのだろうと、心を弾ませています。

これから、この雄山中学校で学ぶ3年間、私たち新入生は、共に成長し、よい影響を与え合える心強い仲間となります。ときには悩み立ち止まってしまうこともあると思います。そんなときには、自分たちで力を合わせて乗り越えていきたいです。



希望に満ちた言葉を述べる代表

校歌紹介

生徒代表

雄山中学校の校歌は、昭和35年に制定されました。

作詞は木俣修。「あめあめふれふれ かあさんが」で有名な北原白秋に認められた歌人で、若い頃は富山に住んでいたそうです。作曲は平井康三郎。童謡『とんぼのめがね』をつくった日本を代表する作曲家です。

校歌は4番まであり、「明るい春」「みどりの夏」「色づく秋」「激しい冬」と、四季折々のすばらしさが描き出されます。

「明るい春」の象徴として歌われる辛夷(こぶし)の木は、学校の前庭で、今年もつぼみを膨らませながら、私たちを見守ってくれています。

歌詞の1番には、理想を高く掲げ、真剣に学び、喜びを仲間と分かち合いながら、共に楽しく過ごしてほしいという願いが込められています。

そして、2番以降は「深く真理を追い求め、心美しくあれ」「工夫を重ね、それぞれの夢を大きく育てよ」「心身を鍛え、明るい未来を切り拓け」と歌いあげています。

(オルゴール調の校歌が流れるなかで1番から4番までの歌詞を語りかけるよう朗読)



歌詞の意味をていねいに伝え
安心感を与える校歌紹介

退任式・離任式

4月6日（月）、退任式・離任式を行いました。退任・離任する教職員を紹介した後、それぞれの教職員から生徒たちに「お別れのメッセージ」が伝えられました。



勤務の都合で式に出席されなかった岩田理恵子教頭のメッセージを以下に紹介します。

私は立山町での勤務が初めてで、分からないことばかりでしたが、いつも皆さんにさりげなく助けてもらえたおかげですぐに慣れ、毎日がとても充実しました。

立山連峰の雄大な景色と校舎の美しさ、給食のおいしさ、そして何よりも全校で歌う校歌の素晴らしさは絶対に忘れません。

2年生の授業では、どの時間も本当に楽しく、分からないことをみんなで語り合いながら考えていく「素敵な時間」でした。

どの授業でも誰かの答えをただ待つのではなく、間違ってもよいから自分の頭で考え、「うんうん」と苦勞する時間を楽しんでください。

3年生はこれからの活躍が本当に楽しみです。体育大会や学習発表会、部活動など、「皆さんの手」で思う存分、個性的に創り上げてください。うれしいニュースが届くのを待っています。

どうか、自分を大切に、それと同じくらい他を大切に思いやっ、毎日を精一杯、生きていきましょう。

すべての皆様の幸せを心からお祈りしています。



退任・離任された先生方
感謝の花束を手渡す代表生徒
「お別れの言葉」に聞き入る生徒たち

【退任する教職員】

南山 理恵 教諭 田又 繁幸 教諭 松村 陽子 教諭

【離任する教職員】

岩田理恵子 教頭（富山県教育委員会 小中学校課へ）
西 嘉朗 教諭（富山市立八尾中学校へ） 藤田 紀子 講師（退職）
佐藤 真大 教諭（富山市立南部中学校へ） 谷崎 直美 事務官（富山市立長岡小学校へ）
佐伯 健太 教諭（富山市立奥田中学校へ） 石黒 静 栄養士（富山市南学校給食センターへ）
永田 絵梨 養護助教諭（富山市立四方小学校へ） エイミー ALT（立山町立立山中央小学校へ）

新任式・始業式

クラス発表後の新任式では、新たな雄山中学校を共に創り上げる10名の教職員が仲間入りをしました。新任者を代表して有山博子教頭が「前年度までに皆さんが続けてきた『積み重ね』に足し算のように付け加えながら、一緒に学びを重ねていきましょう。」と挨拶し、生徒451名と教職員で令和2年度始業式に臨みました。

【始業式 校長式辞より】

しばらく友達と会えなかったことで、学校やクラス、仲間のよさに改めて気付いてくれてる今こそ、校歌の一節である「よろこびは 友とともに わかたん」を大切にしたいものです。

皆さんへの3つの願い『強い意志・優しい心・確かな力』がそれぞれ実現されるよう頑張っていきましょう。そして、さらにグレードアップした『明るい学校 楽しい学校 美しい学校』を共に目指しましょう。



<雄山中学校の教職員>

校長	片山 亮一		特別支援教育 コーディネーター	牧田 康子	
教頭	柴田 由明			吉田 雅人	
	有山 博子			巢山 普照	
教務主任	松本 保		防災主任	廣明 保	
	石黒 美貴子		養護教諭	小杉 麻里	
生徒指導主事	高山 遊			松本 美里	
カウンセリング指導員	日向 克己		司書教諭	石黒 美貴子	
進路指導主事	土肥 克雄		道徳教育推進教師	網谷 健次郎	
保健主事	中野 誠治		学校栄養職員	相馬 尚美	
	1年	2年	3年	副主幹	新夕満智子
学年主任	若崎 勝	松原 剛志	川村 信嘉	主任助手	岡崎智津子
1組	石山 高德	伊東 貴志	高田 哲宏	校務助手	奥野 智子
2組	山下 咲希	土井 里緒	佐藤 玲未		高野 憲一
3組	川上 純子	中谷 嘉子	村中 眞	学校司書	櫻井 牧子
4組	長谷川洋一	前田 功平	網谷健次郎	スクールケアサポーター	柴田 正子
5組	松田 星吾	川原 薫	松井 沙織		栗田 愛子
6組	荻野 高明	岡田 健亮	増百 範之	スタディメイト	天池 勝頼
7組	犀川 祥裕				石田江美子
副担任	白井 理一	中野 誠治	土肥 克雄	給食配膳員	前田ハル子
	上田 早苗	小林 正彦	中坪実貴子		渡辺理恵子
A組	牧田 康子 (副担任: 柳田 典子)			初任者指導員	石浦 亮
B組	巢山 普照 (副担任: 柳田 典子)			A L T	デジレイ/トーマス

着任した教職員の紹介

- ① 「座右の銘」
または 好きな言葉
② 抱負(決意やこころざし)



有山 博子：教頭・国語

- ① 「たし算」これまでの出会いで得たものの上に新たな出会いを積んでいく。
② 授業だけでなく、日々の活動の中で「言葉」がもつ力や魅力を共有したいです。

長谷川洋一：数学

- ① 「怒られるからやらない」よりも「いいことだからやる」の方がよいと思う。
② 共に学び、共に成長できるような、素敵な学校生活をつくりましょう！

前田 功平：理科

- ① 過去と他人は変えられない。変えられるのは未来と自分だけ！
② 皆さんと過ごす毎日が、充実して素敵なものになるように頑張ります。

佐藤 玲未：国語

- ① 一視同仁
② 生徒一人一人の持ち味を生かしながら毎日学校に行くことが楽しいと思えるような環境づくりをしています。

松本 美里：養護教諭

- ① 健康第一
② 頭は冷静に、心は温かく、「いつでも安心できる保健室」をつくるように頑張ります。

川上 純子：英語

- ① 日々是好日
② 皆さんがぐんぐん伸びていくように一緒に学び、試み、変わっていきたいです。

松田 星吾：国語

- ① You are not alone.
② 周囲への感謝を忘れずに、一步一步成長していきましょう！

川原 薫：数学

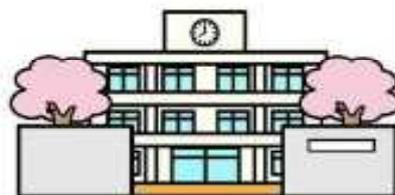
- ① ありがとう
② 雄山中学校でのたくさんの出会いに感謝し、ありがとうの気持ちを忘れず笑顔で頑張ります。

荻野 高明：社会

- ① 迷ったらとにかくやってみる
② 新しいことにどんどん挑戦していきたいと思えます。皆さん、毎日を元気に過ごしていきましょう！

相馬 尚美：学校栄養職員

- ① 生きるために食べよ。食べるために生きるな。
② 立山町に関心を持ち、少しでも早く慣れるように頑張ります。心のこもった給食を丁寧につくりま。



どうぞよろしくお願ひします！